

スポーツセンター、環境科学研究所、社会福祉センター、北部環境事業センター、教育センターなどにおいて、ESCO 事業を実施しています。

⑨ 電気自動車の導入

平成 22 年度、公害パトロール車として電気自動車を 2 台導入し、「庁内カーシェアリング」として港湾局・計画調整局等と共同利用を行うとともに、休日等のイベントにおいて展示や体験試乗を行う等普及啓発の取組にも活用しています。また、区役所に配備する青色防犯パトロール車両に電気自動車を、平成 22 年度に導入した 5 台に加えてさらに 19 台導入し、防犯活動においても低炭素化を図っていきます。(全区 24 台)

⑩ 倍速充電スタンドの設置

電気自動車の普及促進をめざし、充電設備を市役所本庁舎など本市関連施設 10 ヶ所の駐車場に設置し、一般開放を行っています。

⑪ ライトダウンキャンペーンの実施

省エネを進めるため、外壁等をライトアップしている建物・施設に対し、ライトダウン（消灯）を呼びかけています。平成 23 年度は、6 月 22 日（夏至の日）・7 月 7 日（七夕・クールアースデー）のライトダウンに加えて 6 月 22 日から 8 月 31 日までの間、昼夜を問わず自主的なライトダウンを呼び掛け 734 施設で省エネルギー・省 CO₂ の取組が行われました。(参加施設数は 7 月 7 日現在)



「おおさかライトダウン 2011」の様子

◇ 新たな取組み

「おおさか環境ビジョン」は、今後の施策の方向性として、再生可能エネルギーの導入や、エネルギーの有効利用、水・緑の活用などにより自然との共生に配慮した都市構造をめざす「環境未来型の都市構造への変革」、電池産業や大阪に蓄積された環境技術を活用、関連企業の立地促進により、経済活性化をめざす「環境未来型の産業構造への転換」、市民協働により、環境を考えた生活や活動を進める「環境未来型のライフスタイルの創造」を掲げています。

平成 23 年度においては、それぞれの方向性について、次の取組みを進めます。

おおさか環境ビジョン

平成 23 年度に取り組む主な施策

1 環境未来型の都市構造への変革

	施策	具体的な取組み
①	未利用エネルギーの活用	生ごみのバイオガス化実験
②	太陽光発電の導入拡大	夢洲メガソーラー事業の推進、太陽光発電補助、本市施設への太陽光発電設備の導入
③	低炭素型都市交通システムへの変革	EV バス走行試験の調査検討、エコモデル駅設置に向けた調査などの市営交通の取組み、本市公用車への EV 導入、急速充電スタンド整備、EV カーシェアリングモデル事業の実施、公用車の体験市場の実施、モーダルシフト補助制度創設
④	LED 導入推進	本市博物館群の展示照明や道路照明灯への LED 導入、公共施設等への LED 導入方策策定
⑤	環境未来型建築物のモデル	モデル庁舎（新しく建設する城東区役所）への環境未来型技術の導入検討
⑥	建築物における環境配慮の推進	「CASBEE 大阪みらい」施行による新築建築物の CO2 削減・省エネ対策の強化や既存建築物の省エネ促進、総合設計制度における制度拡充、幅広い環境貢献を誘導する仕組みづくり
⑦	エコ住宅の普及促進	エコ住宅認定と融資に対する利子補給、マンション管理・建替支援にかかる省エネ改修アドバイザー派遣
⑧	生物多様性配慮と緑化推進	「生物多様性地域戦略」の策定、大阪城公園生き物環境保全策検討、緑化推進
⑨	ヒートアイランド対策の推進	「風の道」ビジョンに沿った施策推進、道路散水システムの実証実験、保水性舗装整備、ミスト散布、緑のカーテン・カーペットなど

2 環境未来型の産業構造への転換

	施策	具体的な取組み
①	夢洲・咲洲地区への環境・エネルギー関連企業の誘致	臨海部への企業誘致プロモーション、企業誘致にかかる効果的なインセンティブ等のあり方調査
②	スマートコミュニティ*の実証実験	咲洲におけるスマートコミュニティ実証実験の計画策定・参加企業募集・実験着手、咲洲地区の開発促進とエリアマネジメントの推進
③	EV など環境技術開発促進、中小企業等の市場参入支援	成長産業チャレンジ支援を通じた EV 関連技術の研究開発支援・助成、グリーンテクノロジーの創出と活用促進
④	官民連携による新市場開拓、都市インフラの輸出	大阪市 水・環境ソリューション機構による事業展開
⑤	ATC グリーンエコプラザの機能強化	スマートコミュニティ実証実験に合わせた機能強化
⑥	関西エコビジネスツアーの創設	エコビジネスツアーの企画・実施

3 環境未来型のライフスタイルの創造

	施策	具体的な取組み
①	「なにわエコポイント制度（仮称）」を創設	制度の創設、運用開始
②	「見える化」の取組みによりメリット感を体験	「見える化」機器の貸出し
③	学校教育に「（仮称）おおさか環境科」を創設	教材の作成
④	国産木材の活用の推進	国産木材の活用方策の検討
⑤	リサイクルの推進	市民会議（仮称）設立や（仮称）小物金属類分別収集の試行実施など市民協働によるリサイクルの推進